

各 位

大阪府堺市堺区戎島町 4 丁 45 番地 1 堺駅前ポルタスセンタービル 株式会社ラウンドワン 代表取締役社長 杉野 公彦

(コード番号:4680 東証・大証 第一部)

http://www.round1.co.jp

第 33 期 (平成 25 年 3 月期) 12 月の売上の状況に関するお知らせ (速報ベース)

. 平成 25 年 3 月期 12 月の売上の状況 (12 月単月ペース)

(百万円単位:単位未満は切捨表示)

	全社実績	全社前年比	既存店前年比	
ボウリング収入	2,424	3.1%	6.4%	
アミューズメント収入	2,860	11.6%	16.5%	•
カラオケ収入	800	+4.9%	+0.5%	
スポッチャ収入	753	+11.8%	+1.1%	
その他収入	235	2.9%	6.5%	
総売上	7,075	4.6%	9.4%	4

コメントを 参照願います。

. 平成 25 年 3 月期 第 3 四半期累計期間の売上の状況 (4 月~12 月累計ペース)

(百万円単位:単位未満は切捨表示)

	全社計画	全社実績	差額	
ボウリング収入	21,266	21,066	199	
アミューズメント収入	25,536	25,365	171	
カラオケ収入	6,039	5,997	42	
スポッチャ収入	7,362	7,280	82	
その他収入	2,155	2,160	+4	
総売上	62,360	61,869	490	

	全社計画比	全社前年比	既存店前年比
ボウリング収入	0.9%	9.9%	12.5%
アミューズメント収入	0.7%	7.5%	12.2%
カラオケ収入	0.7%	0.9%	4.6%
スポッチャ収入	1.1%	+9.4%	0.7%
その他収入	+0.2%	6.4%	8.5%
総売上	0.8%	6.0%	10.3%

単位未満は切捨表示しておりますので、上記数字を単純計算しても単位未満の数字によっては、実際の数値と若干の差異が生じる場合があります。

監査法人による監査前の売上を集計しております。

オープンから 12 ヶ月以上経過した店を既存店としております。

米国子会社の店舗を除いた金額を集計しております。

平成 24 年 12 月末現在の日本国内総店舗数は 111 店舗で、うち 108 店舗が既存店舗となっております。

. 平成 25年3月期 第3四半期累計期間(4月~12月)の既存店売上高 前年比推移

	4月	5月	6月	第 1 四半期	7月	8月	9月	第 2 四半期	上半期 累計
ボウリング	11.7%	18.5%	8.4%	13.3%	14.8%	12.3%	10.6%	12.5%	12.9%
アミュース・メント	10.4%	13.5%	9.9%	11.4%	14.6%	12.2%	12.1%	12.9%	12.2%
カラオケ	7.8%	12.7%	0.9%	7.5%	6.7%	2.6%	+0.1%	3.1%	5.2%
スポ゚ッチャ	+4.2%	12.7%	+0.6%	3.8%	2.9%	+4.5%	+6.2%	+3.0%	0.2%
その他	6.2%	10.6%	4.9%	7.4%	12.0%	9.8%	6.8%	9.5%	8.5%
総売上	9.1%	15.1%	7.4%	10.9%	12.7%	9.2%	8.4%	10.1%	10.4%
既存店数	108店	108店	108店		108店	108店	107店		
(全店数)	(111店)	(111店)	(111店)		(111店)	(111店)	(110店)		
土日祝 日数 前年差異	0	2	+1	1	1	0	+1	0	1

9月の既存店数は瑞穂店の退店によるものです。

	10 月	11 月	12月	第 3 四半期	1月	2月	3月	第 4 四半期	下半期 累計
ボウリング	15.6%	13.4%	6.4%	11.6%					
アミュース・メント	11.4%	7.9%	16.5%	12.3%					
カラオケ	5.6%	5.6%	+0.5%	3.2%					
スポ゚ッチャ	3.6%	4.1%	+1.1%	2.1%					
その他	11.1%	8.5%	6.5%	8.7%					
総売上	11.6%	9.2%	9.4%	10.1%					
既存店数	108店	108店	108店		108店	108店	108店		
(全店数)	(110店)	(110店)	(111店)		(111店)	(111店)	(111店)		
土日祝 日数 前年差異	2	1	+1	2	1	+1	+1	+1	1

コメント

当月はテレビコマーシャルの効果等によりボウリングは回復傾向となりました。アミューズメントにおきましては、前年と本年の集金のタイミングや、年末年始の集金額の暦按分の影響等により、現行の売上計上ルールでは既存店ベースで「 16.5%」となりましたが、実態ベースでは 「 11.3%」で、その際の既存店前年比の総売上は「 7.0%」になります。

(現行の売上計上ルールでは、今回のように前年と本年の集金のタイミングや年末年始の暦が大きく異なると、前年比におきましては実態と乖離した数値となることがありますが、当社では会計における「継続性の原則」から、今後も監査法人と合意している同ルールにより売上を計上する予定です。なお 12 月のアミューズメント売上の暦按分による減少分は 1 月に計上されるため、1 月のアミューズメント売上は実態に比べて過大に計上される可能性があることを予め了承下さい。また本問題はアミューズメントにおいてのみ発生し、ボウリング・カラオケ・スポッチャ等におきましては、同様の問題は発生いたしません。)

なお正月営業の業況はカレンダー効果等もあり全社的に好調でした。また年末にオープンしました 池袋店は計画通り好調なスタートとなっております。

(各種IR情報や最新企画等に関しましては、弊社ホームページで随時お知らせしております。 http://www.round1.co.jp)

月次売上発表のタイミングに関しては、月初の曜日や休日の関係によりアミューズメントの集金タイミング等が異なるため発表日は毎月変わりますが、即時開示を原則とし、概ね毎月5日から11日の間の開示に努めております。

以上

【平成25年3月期第3四半期決算の発表予定】